

技 術 職 員 名 簿

頁

項番
数61

3
5
頁

通番	氏 名	生 年 月 日		業 種 コード	有 区 コード	資 一 コード	格 分 コード	講 習 受講	業 種 コード	有 区 コード	資 一 コード	格 分 コード	講 習 受講	監理技術者資格者証交付番号		
1	〇〇 〇〇	昭和××年×月×日	6	2	0	8	1	2	7	1	0	9	1	第××××××××号		
2	[1]の(例1)の場合 ・電気工事業と管工事業を選択 →電気工事業の業種コード「08」とそれに対応した有資格区分コード(今回は1級電気施工管理技士のコード)「127」を記入。 同様に、管工事業の業種コード「08」とそれに対応した有資格区分コード(今回は1級管工事施工管理技士のコード)「129」を記入 ※1人当たり2業種までのため、今回は1級造園施工監理技士の資格は持っているものの、それを使った申請を行う事は出来ない。 次の1. から3. の要件を全て満たす場合は「1」を、それ以外の場合は「2」を記入すること。 1. 建設業法第15条第2号イに該当するものであること(1級国家資格者相当) 2. 監理技術者資格者証の交付を受けていること 3. 建設業法第26条の4から6の規定による講習(監理技術者講習)を、当期事業年度開始日の直前5年以内に受講していること。															
3																
4																
5																
6																
7																
8			6	2												
9			6	2												
10			6	2												
11			6	2												
12	△△ △△	昭和□□年□月□日	6	2	0	1	2	1	4	2	0	5	2	1	4	2
13	[1]の(例2)の場合 ・土木工事業ととび・土工工事業を選択 →土木工事業の業種コード「01」とそれに対応した有資格区分コード(今回は2級土木施工監理技士のコード)「214」を記入。 同様に、とび・土工工事業の業種コード「05」とそれに対応した有資格区分コード(今回は2級土木施工管理技士のコード)「214」を記入 ※1つの資格(今回は2級土木施工監理技士)しか持っていないくても、2業種を選択する事が可能な資格であれば、同一の資格で2業種を選択することも可能。(その場合、有資格区分コードには、同一のコードをそれぞれ記入)															
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20			6	2												
21			6	2												
22			6	2												
23			6	2												
24			6	2												
25			6	2												
26			6	2												
27			6	2												
28			6	2												
29			6	2												
30			6	2												